

教職員向け

LGBT 等学生への対応ガイド

明治大学では、多様性の尊重と包摂性を重視し、多様な背景を持つ学生が、平等に教育研究その他の活動を行うことのできるハード・ソフト両面のキャンパス環境整備を推進しています。このたびその一環として、教職員のための「LGBT 等学生への対応ガイド」を作成しました。LGBT とは、L（Lesbian; 女性の同性愛者）、G（Gay; 男性の同性愛者）、B（Bisexual; 両性愛者）、T（Transgender; 体と心の性が一致しない人）の頭文字を取った略称ですが、LGBT だけでは括れない多様性があることから、明治大学では「LGBT 等」を用いています。

本ガイドでは、次ページに掲載した「多様な性に配慮した教育研究のあり方に係る基本方針」に基づき、現状での具体的な対応指針を示しています。是非ご一読ください。

※LGBT 等に関する基礎知識については、レインボーサポートセンターのホームページに関連情報を掲載しています。

※本ガイドは、今後の各種サポートや体制整備に合わせて改訂を行うことがあります。



2022年3月

 明治大学レインボー
サポートセンター

◆多様な性に配慮した教育研究のあり方に係る基本方針

1 基本理念

明治大学（大学院及び専門職大学院を含む。以下これらを「本大学」という。）は、建学の精神（「権利自由・独立自治」）及び「ダイバーシティ&インクルージョン宣言」に基づき、学内におけるすべての教育研究活動その他の活動（以下「教育研究活動」という。）が、人権尊重の精神の下に、あらゆる多様性を受容し、差別や偏見による人権侵害が生じることのないよう運営の推進を図っています。この理念に照らし合わせ、本大学は、すべての学生が、性のあり方にかかわらず、ありのままに自分らしく、互いに認め合い、キャンパスのあらゆる場において平等に教育研究活動の機会が得られ、尊重され、個々の能力を活かすことのできる「ダイバーシティフレンドリーキャンパス」の実現を目指します。

2 基本方針

本学は、本基本理念にしたがい、その実現の指針となる5つの基本方針を定めます。

(1)差別・偏見の禁止

多様な性のあり方を理由とする差別や偏見を許さないこと

(2)自己決定の尊重

性のあり方に関わる情報やその開示・非開示、また、それらの表現は、当事者の意思・選択を尊重すること

(3)個人情報の保護

性のあり方に関わる個人情報の保護を徹底すること

(4)環境整備

性の多様性に配慮したキャンパス環境・学習環境の整備に努めるとともに、すべての教育研究活動に関して、合理的配慮に努めること

(5)理解促進・意識啓発

教職員及び学生の多様な性のあり方に対する理解を深めること

◆現状での具体的な対応指針

「LGBT 等当事者は自分の周りにはいない」と思っている人が少なくないそうです。しかし、「いない」のではなく、「本人が打ち明けられない・打ち明けない」、また「見えていない」だけでも言われています。明治大学では、**LGBT 等学生が「いる」ことを前提とした対応を提案しています。**

以下に現状での具体的な対応指針を示しますが、学生への対応について、「どうすれば良いか分からない」「困っている」等がある場合は、**学生本人の了解を得た上でレインボーサポートセンターにご相談ください。**守秘義務を負った専門性を有するコーディネーターが対応します。

① 授業等における呼称

■授業や窓口等での呼称

授業や窓口等における学生に対する呼称について、「さん」あるいは「くん」に統一するなど共通の呼称を用いる。学生から相談があった場合は、学生本人が希望する呼称を用いる。

■語学の授業における呼称等

語学の授業における呼称や人称代名詞について、初回の授業で全ての学生に対し、使ってほしい呼称や人称代名詞を尋ねるアンケートを実施するなど、学生が希望を伝えることのできる機会を設ける。学生から相談があった場合は、学生本人が希望する呼称や人称代名詞を用いる。

② 授業におけるグループ分け

授業においてグループ分けを行う場合、性別でのグループ分けを不要に行わない。

③ アンケート調査等における性別欄

アンケート調査等で性別情報が必要な場合は、「男」「女」の二択ではなく、「回答しない」や自由記述欄を設ける。

④ ゼミ合宿や宿泊を伴う学外実習等

学生が希望を伝えることのできる機会を設ける。配慮の相談を受けた場合は、学生本人と対応策を話し合う。また、学生本人が希望する場合は本人の了解を得た上で、必要に応じて関係部署と対応を協議する。

⑤ 学生から相談を受けたら

学生が「何に困っているか」「どのようなことを希望しているのか」を確認する。対応において情報共有が必要と考えられる場合は、関係部署やレインボーサポートセンターなどを例にあげ、情報共有の範囲について本人に確認する。学生に寄り添う気持ち、理解しようとしている姿勢を示し、学生生活で困っていることへの適切なサポートを行う。対応するうえで分からないことがある場合は、レインボーサポートセンターにご相談ください。

性の多様性のみならず、あらゆる多様性を尊重し、「誰一人取り残さない」というSDGsの基本理念に則り、高等教育機関の社会的使命として、誰一人取り残さない大学をどう実現するか、「少数派も多数派もあるのが当たり前の社会（キャンパス）」の実現に向けて、明治大学らしい取り組みを進めていくことが必要と考えています。本ガイドが、その一歩となることを願っています。

発行・問い合わせ先 **明治大学レインボーサポートセンター**

電話：03-3296-4605（内線：60-4605）

平日 10:00～17:00（事務局：学生支援事務室）

ホームページ：「明治大学 レインボー」で検索

